

KISSEI

証券コード：4547

決算補足資料

平成30年3月期 第2四半期

2017年（平成29年）11月7日

 **キッセイ薬品工業株式会社**

目次

【決算短信「経営成績に関する説明」より抜粋】	P 1
I. 決算概要	P 2
II. 連結情報		
1. 連結貸借対照表の推移	P 3
2. 連結損益計算書の推移	P 5
3. 連結キャッシュ・フロー計算書の推移	P 7
4. 配当の推移	P 8
III. キッセイ薬品単体情報		
1. 損益計算書の推移	P 9
2. 主な医薬品の売上推移	P10
3. 新薬開発状況（自社）	P11
4. 新薬開発状況（導出）	P12

本資料記載の将来見通しは、既存の情報や様々な動向についてのキッセイ薬品による 2017 年 11 月時点での分析に基づいています。実際の業績は、事業に及ぼすリスクや不確定な事柄により見通しと異なることがあります。

【決算短信「経営成績に関する説明」より抜粋】

・売上高（医薬品事業）の状況

医薬品事業の売上高は、322億9千7百万円（前年同期比5.9%増）となりました。長期収載医薬品などが減少いたしましたが、主力製品における積極的な医薬情報活動を推進いたしましたことなどにより、高リン血症治療薬「ピートルチュアブル錠」、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ錠」及び「ユリーフOD錠」、糖尿病治療薬「グルベス配合錠」などの売上が増加いたしましたことに加え、輸出売上が増加いたしましたことなどにより増収となりました。なお、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬シロドシン（一般名、日本製品名ユリーフ）の欧州・中東・アフリカなどにおける技術導出先でありますレコルダッチ社（イタリア）では、当連結累計期間におきましても引き続き許諾地域内において製品育成を進めております。

・売上高（その他の事業）の状況

その他の事業の売上高は、42億9千万円（前年同期比19.5%減）となりました。情報サービス業で増収となりましたものの、物品販売業、建設請負業におきまして減収となりました。

・利益の状況

利益面では、増収に加えて、その他の事業の減収を主要因とする売上原価率の低下により、売上総利益は増益となりましたものの、研究開発費を主に販売費及び一般管理費が増加いたしましたことにより営業利益は減益となりました。また、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、有価証券評価益や投資有価証券売却益を計上いたしましたことなどにより増益となりました。

・研究開発の状況

本年9月にピートルチュアブル錠の剤形追加（顆粒剤）の承認申請を行いましたほか、昨年10月に当社との共同開発先でありますEAファーマ株式会社より承認申請が行われました潰瘍性大腸炎治療薬AJG511（開発番号、一般名：ブデソニド）の製造販売承認を本年9月に取得いたしましたことから、薬価基準収載後に製品名「レクタブル2mg注腸フォーム14回」として販売を開始するための準備を進めております。同じく本年9月には、過活動膀胱治療薬KRP-114V（開発番号、一般名：ビベグロン）について当社との共同開発先であります杏林製薬株式会社より承認申請が行われました。また、本年6月にビフォー・フレゼニウス・メディカル・ケア・リーナル・ファーマ社（スイス）との間で、日本での独占的開発・販売権取得に関する契約を締結いたしました補体C5a受容体阻害剤CCX168（開発番号、一般名：アバコパン）は、第I相臨床試験を開始しております。なお、昨年7月に承認申請を行いましたグルベス配合錠の剤形追加（口腔内崩壊錠）につきましては、追加試験の実施に伴い、本年6月に承認申請を一旦取り下げております。

I. 決算概要

【連結】

(百万円)

項目	'17(H29)年3月期		'18(H30)年3月期			
	第2四半期 累計	通期	第2四半期 累計	前同比	通期予想	前期比
売上高	35,834	71,706	36,587	2.1%	75,000	4.6%
営業利益	4,473	8,491	4,118	△7.9%	9,500	11.9%
(売上高比%)	(12.5)	(11.8)	(11.3)		(12.7)	
経常利益	4,859	9,638	5,174	6.5%	11,100	15.2%
(売上高比%)	(13.6)	(13.4)	(14.1)		(14.8)	
特別損益	288	478	295	2.3%	300	△37.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,890	7,726	4,280	10.0%	8,600	11.3%
(売上高比%)	(10.9)	(10.8)	(11.7)		(11.5)	
販売費及び一般管理費	18,771	38,140	20,141	7.3%	38,800	1.7%
研究開発費	6,481	13,877	8,246	27.2%	14,700	5.9%
(売上高比%)	(18.1)	(19.4)	(22.5)		(19.6)	
減価償却費	1,139	2,370	1,169	2.6%	2,530	6.8%
設備投資額	593	1,477	773	30.4%	1,850	25.3%
輸出高	3,092	6,318	4,419	42.9%	8,110	28.4%
期末従業員数(人)	1,931	1,905	1,938	7	-	-

【キッセイ薬品単体】

(百万円)

売上高	30,507	61,454	32,297	5.9%	64,000	4.1%
医薬品	25,180	51,072	26,523	5.3%	53,600	4.9%
ヘルスケア食品	1,905	3,840	1,883	△1.2%	3,950	2.9%
その他*	3,421	6,541	3,890	13.7%	6,450	△1.4%
営業利益	4,064	7,670	3,862	△5.0%	8,800	14.7%
(売上高比%)	(13.3)	(12.5)	(12.0)		(13.8)	
経常利益	4,450	8,819	4,928	10.7%	10,400	17.9%
(売上高比%)	(14.6)	(14.4)	(15.3)		(16.3)	
特別損益	347	725	295	△15.0%	300	△58.7%
当期純利益	3,679	7,400	4,144	12.6%	8,200	10.8%
(売上高比%)	(12.1)	(12.0)	(12.8)		(12.8)	
販売費及び一般管理費	17,707	36,083	19,051	7.6%	36,600	1.4%
販売費	9,377	18,370	8,777	△6.4%	18,100	△1.5%
一般管理費	1,780	3,690	1,962	10.2%	3,800	3.0%
研究開発費	6,549	14,021	8,312	26.9%	14,700	4.8%
(売上高比%)	(21.5)	(22.8)	(25.7)		(23.0)	
減価償却費	1,088	2,246	1,105	1.6%	2,400	6.9%
設備投資額	507	1,348	667	31.6%	1,600	18.7%
主要内容	生産設備等 175 その他 331	生産設備等 747 その他 600	生産設備等 236 その他 431		生産設備等 560 その他 1,040	
輸出高	3,079	6,297	4,415	43.4%	8,100	28.6%
期末従業員数(人)	1,543	1,518	1,539	△4	-	-

*：国内販売提携先供給額、技術料売上（導出テーマに係る契約金、マイルストーン収入、ランニングロイヤリティ）の合計額です。

II. 連結情報

II - 1. 連結貸借対照表の推移

(百万円)

項目	決算期	'17(H29)年3月期		'18(H30)年3月期 第2四半期	増減 (対前期末)
		第2四半期	期末		
資 産	流動資産	97,642	97,218	101,285	4,066
	現金及び預金	28,287	27,109	27,695	586
	受取手形及び売掛金	23,662	24,730	27,636	2,906
	特定金銭信託及び有価証券	24,134	24,409	25,169	760
	棚卸資産	17,108	16,726	16,187	△538
	繰延税金資産	2,362	2,179	2,212	32
	その他の流動資産	2,087	2,063	2,383	320
	固定資産	89,301	89,582	96,865	7,283
	有形固定資産	26,453	26,308	26,176	△131
	無形固定資産	980	1,845	1,824	△21
	投資その他の資産	61,866	61,428	68,864	7,436
	投資有価証券	58,681	58,344	65,954	7,610
	長期前払費用	1,571	1,454	1,335	△118
	繰延税金資産	519	517	511	△6
	その他の投資等	1,147	1,164	1,116	△48
	貸倒引当金	△53	△53	△53	△0
	資産合計		186,943	186,801	198,151

現金及び預金	・主として、利益による増加
受取手形及び売掛金	・医薬品事業で売掛金が増加、その他の事業で売掛金が減少
特定金銭信託及び有価証券	・時価評価による評価益の計上により増加
棚卸資産	・医薬品事業における製品、原材料の減少、その他の事業における未成工事支出金などの増加
その他の流動資産	・医薬品事業における前払費用の増加、その他の事業における未収入金の増加
有形固定資産	・その他（機械及び装置、工具、器具及び備品など）の増加の一方で、減価償却による減少
無形固定資産	・主として、減価償却による減少
投資有価証券	・時価評価による含み益の増加
長期前払費用	・主として、減価償却による減少

(百万円)

項目	決算期	'17(H29)年3月期		'18(H30)年3月期 第2四半期	増減 (対前期末)
		第2四半期	期末		
負 債	負債合計	30,422	29,017	31,917	2,899
	流動負債	16,702	15,656	16,960	1,304
	支払手形及び買掛金	5,346	4,849	4,138	△711
	短期借入金	1,810	1,800	1,770	△30
	未払法人税等	1,618	1,055	2,004	949
	その他の流動負債	7,927	7,950	9,047	1,096
	固定負債	13,719	13,361	14,956	1,594
	長期借入金	1,626	1,656	1,770	114
	退職給付に係る負債	5,787	5,379	5,130	△249
	繰延税金負債	5,621	5,645	7,365	1,720
	その他の固定負債	684	680	689	9
純 資 産	純資産合計	156,521	157,783	166,234	8,450
	株主資本	136,458	137,499	140,668	3,168
	資本金	24,356	24,356	24,356	-
	資本剰余金	24,247	24,226	24,226	-
	利益剰余金	99,044	101,755	104,924	3,169
	自己株式	△11,190	△12,838	△12,839	△0
	その他の包括利益累計額	19,777	19,954	25,214	5,260
	非支配株主持分	285	329	351	21
負債及び純資産合計		186,943	186,801	198,151	11,349

支払手形及び買掛金	・医薬品事業における買掛金（原材料仕入）の減少、その他の事業における買掛金の減少
未払法人税等	・主として、所得増に伴う増加
その他の流動負債	・医薬品事業における未払金の増加、その他の事業における未成工事受入金の増加
繰延税金負債	・投資有価証券の含み益増加に伴う増加
利益剰余金	・期中配当金支払い△1,111、親会社株主に帰属する当期純利益+4,280
その他の包括利益累計額	・投資有価証券の含み益増加に伴う評価差額金の増加、退職給付に係る調整累計額の増加

Ⅱ - 2 . 連結損益計算書の推移

(百万円)

項目	'17(H29)年3月期		'18(H30)年3月期			
	第2四半期 累計	通期	第2四半期 累計	前同比	通期予想	前期比
売上高	35,834	71,706	36,587	2.1%	75,000	4.6%
キッセイ薬品	30,507	61,454	32,297	5.9%	64,000	4.1%
医薬品	25,180	51,072	26,523	5.3%	53,600	4.9%
ヘルスケア食品	1,905	3,840	1,883	△1.2%	3,950	2.9%
その他*	3,421	6,541	3,890	13.7%	6,450	△1.4%
その他の事業	5,327	10,251	4,290	△19.5%	11,000	7.3%
(売上高のうち輸出)	(3,092)	(6,318)	(4,419)	(42.9%)	(8,110)	(28.4%)
売上原価	12,589	25,075	12,327	△2.1%	26,700	6.5%
(原価率%)	(35.1)	(35.0)	(33.7)		(35.6)	
売上総利益	23,245	46,631	24,259	4.4%	48,300	3.6%
販売費及び一般管理費	18,771	38,140	20,141	7.3%	38,800	1.7%
(研究開発費)	(6,481)	(13,877)	(8,246)	(27.2%)	(14,700)	(5.9%)
営業利益	4,473	8,491	4,118	△7.9%	9,500	11.9%
営業外収益	545	1,271	1,149	110.6%	1,800	41.6%
受取利息及び配当金	509	963	559	9.9%		
その他の収益	36	308	589	-		
営業外費用	159	124	92	△42.3%	200	61.3%
支払利息	12	24	12	△5.3%		
その他の費用	147	100	80	△45.5%		
経常利益	4,859	9,638	5,174	6.5%	11,100	15.2%
特別利益	359	670	309	△13.9%	320	△52.2%
特別損失	71	192	14	△79.7%	20	△89.6%
税金等調整前当期純利益	5,147	10,116	5,470	6.3%	11,400	12.7%
法人税、住民税及び事業税	1,397	2,291	1,746	25.0%	3,200	39.7%
法人税等調整額	△156	59	△576	267.2%	△440	△845.8%
非支配株主に帰属する 当期純利益	17	39	19	11.6%	40	2.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,890	7,726	4,280	10.0%	8,600	11.3%

(包括利益) (△526) (3,508) (9,562) (-)

* : 国内販売提携先供給額、技術料売上 (導出テーマに係る契約金、マイルストーン収入、ランニングロイヤリティ) の合計額です。

売上高	<p>実績： キッセイ薬品：5.9%増収 医薬品、その他が増加。医薬品ではグルファストや長期収載品（ベザトール、ウテメリンなど）が減少したが、ピートル、ユリーフ、グルベスや輸出売上が増加。その他では技術料売上が増加、国内販売提携先への供給額が減少。 その他の事業：19.5%減収 情報サービス業が増収、物品販売業と建設請負業が減収。</p> <p>予想： キッセイ薬品：4.1%増収 医薬品では、引き続きピートル、ユリーフ、グルベスなどの育成を図るとともに輸出売上の増加により、増収の見込み。 ヘルスクエア食品は増加、その他売上は技術料売上が増加、国内販売提携先への供給額が減少の見込み。 その他の事業：7.3%増収 情報サービス業、物品販売業、建設請負業ともに増収の見込み。</p>
売上原価	<p>実績：売上原価率は1.4ポイント低下 キッセイ薬品の売上原価率は製品構成の変化などにより0.5ポイント上昇。一方、その他の事業の売上原価率が低下。</p> <p>予想：売上原価率は0.6ポイント上昇 キッセイ薬品の売上原価率は0.3ポイント上昇を見込む。その他の事業でも事業構成の変動などにより1.7ポイントの上昇を見込む。</p>
販売費及び一般管理費	<p>実績：前期比7.3%増加 一般管理費と研究開発費が増加、販売費が減少。研究開発費の増加は、新規導入テーマの契約一時金の計上などによる。</p> <p>予想：前期比1.7%増加 キッセイ薬品において前期比、一般管理費と研究開発費で増額、販売費で減額の見通し。</p>
営業外損益	<p>実績：為替差損が減少したことに加え、有価証券評価益を計上。</p> <p>予想：特別なものは見込んでいない。</p>
特別損益	<p>実績：投資有価証券売却益を計上の一方、固定資産処分損を計上。</p> <p>予想：特別なものは見込んでいない。</p>

Ⅱ-3. 連結キャッシュ・フロー計算書の推移

(百万円)

項目	決算期	'17(H29)年3月期 第2四半期累計	'18(H30)年3月期 第2四半期累計	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー		3,580	2,895	△685
投資活動によるキャッシュ・フロー		△3,412	△3,248	164
財務活動によるキャッシュ・フロー		△978	△1,056	△78
現金及び現金同等物に係る換算差額		△4	0	4
現金及び現金同等物の増減額		△814	△1,409	△595
現金及び現金同等物の期首残高		50,094	48,098	△1,996
現金及び現金同等物の期末残高		49,280	46,689	△2,591

主な増減要因（前年同期比）

1. 営業活動によるキャッシュ・フロー：減少

その他流動負債の増加などの資金増加要因がありましたが、売上債権の増加などが資金減少要因となり、前年同期比減となりました。

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー：増加（支出減）

有価証券の取得による支出の増加がありましたが、投資有価証券の取得による支出の減少により、支出減となりました。

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー：減少（支出増）

長期借入れによる収入の減少により、支出増となりました。

Ⅱ-4. 配当の推移

(円)

項目 \ 決算期	'15(H27)年 3月期	'16(H28)年 3月期	'17(H29)年 3月期	'18(H30)年 3月期予想
中間配当	21	22	23	24
年間配当	42	44	46	48

(参考)

(百万円)

自己株式の取得 (取得株式数)	7,904 (2,541千株)	- -	1,647 (610千株)	- -
自己株式の消却 (消却株式数)	- -	5,403 (2,600千株)	- -	- -

Ⅲ. キッセイ薬品単体情報

Ⅲ-1. 損益計算書の推移

(百万円)

項目	'17(H29)年3月期		'18(H30)年3月期			
	第2四半期 累計	通期	第2四半期 累計	前同比	通期予想	前期比
売上高	30,507	61,454	32,297	5.9%	64,000	4.1%
医薬品	25,180	51,072	26,523	5.3%	53,600	4.9%
ヘルスケア食品	1,905	3,840	1,883	△1.2%	3,950	2.9%
その他*	3,421	6,541	3,890	13.7%	6,450	△1.4%
(売上高のうち輸出)	(3,079)	(6,297)	(4,415)	(43.4%)	(8,100)	(28.6%)
売上原価	8,734	17,700	9,383	7.4%	18,600	5.1%
(原価率%)	(28.6)	(28.8)	(29.1)		(29.1)	
売上総利益	21,772	43,754	22,913	5.2%	45,400	3.8%
販売費及び一般管理費	17,707	36,083	19,051	7.6%	36,600	1.4%
販売費	9,377	18,370	8,777	△6.4%	18,100	△1.5%
一般管理費	1,780	3,690	1,962	10.2%	3,800	3.0%
研究開発費	6,549	14,021	8,312	26.9%	14,700	4.8%
営業利益	4,064	7,670	3,862	△5.0%	8,800	14.7%
営業外収益	579	1,340	1,186	104.9%	1,800	34.3%
受取利息及び配当金	505	955	555	10.1%		
その他の収益	73	385	630	752.8%		
営業外費用	193	191	119	△38.1%	200	4.7%
支払利息	7	15	7	△2.6%		
その他の費用	185	176	111	△39.6%		
経常利益	4,450	8,819	4,928	10.7%	10,400	17.9%
特別利益	359	806	309	△13.9%	320	△60.3%
特別損失	12	80	14	19.7%	20	△75.0%
税引前当期純利益	4,798	9,545	5,224	8.9%	10,700	12.1%
法人税、住民税及び事業税	1,332	2,134	1,667	25.1%	3,000	40.6%
法人税等調整額	△213	11	△587	175.2%	△500	-
当期純利益	3,679	7,400	4,144	12.6%	8,200	10.8%

* : 国内販売提携先供給額、技術料売上（導出テーマに係る契約金、マイルストーン収入、ランニングロイヤリティ）の合計額です。

Ⅲ-2. 主な医薬品の売上推移

(百万円)

製品名	決算期 '16(H28)年 3月期実績	'17(H29)年3月期		'18(H30)年3月期予想			
		第2四半期 累計	通期	第2四半期 累計	前同比	通期予想	前期比
排尿障害改善薬 ユリーフ	15,473	7,846	16,164	8,388	6.9%	17,000	5.2%
糖尿病治療薬 グルファスト	3,623	1,930	3,681	1,512	△21.6%	2,800	△23.9%
糖尿病治療薬 グルバス	3,925	2,084	4,204	2,225	6.8%	4,500	7.0%
高リン血症治療薬 ビートル	626	1,304	3,070	2,160	65.6%	4,800	56.4%
口腔乾燥症状改善薬 サラジェン	1,456	755	1,526	788	4.3%	1,650	8.1%
腎性貧血治療薬 エポエチンアルファBS注JCR	6,049	2,885	5,792	3,024	4.8%	6,000	3.6%
高脂血症治療薬 ヘザートル	3,817	1,570	3,016	1,363	△13.2%	2,550	△15.5%
切迫流・早産治療薬 ウテメリン	2,866	1,220	2,296	1,025	△16.0%	1,950	△15.1%
脳循環改善薬 キサンボン	728	297	563	259	△12.9%	500	△11.2%
アレルギー性結膜炎治療薬 リザベン点眼液	1,339	430	1,141	363	△15.6%	1,000	△12.4%
アレルギー性疾患治療薬 リザベン	1,135	487	959	436	△10.3%	820	△14.5%
気管支喘息治療薬 ドメナン	146	61	122	52	△14.0%	110	△9.8%
血液凝固阻止剤 フラグミン	266	106	201	96	△9.5%	170	△15.4%
子宮内膜症治療薬 ゾラデックス1.8mgデポ	730	291	577	277	△4.8%	580	0.5%
活性型ビタミンD ₃ 製剤 フルスタン	628	318	624	300	△5.7%	580	△7.1%

Ⅲ-3. 新薬開発状況（自社）

（平成29年11月現在）

開発段階	製品名／ 開発番号 （一般名）	開発区分	予定適応症	主な作用等	備 考
承認取得	レクタブル® AJG511 （ブテソニド）	導入品／EAファーマ 共同開発	潰瘍性大腸炎	局所作用型ステロイド	注腸フォーム製剤
承認申請中	KRP-114V （ビベグロン）	導入品／杏林製薬 共同開発	過活動膀胱	β3アドレナリン受容体 刺激作用	
	ピートル® （スクロオキシ水酸化鉄）	導入品／ピフォー・フレゼニ ウス・メディカルケア・リーナ ル・ファーマ（スイス）	透析中の慢性腎臓病 患者における高リン血症 の改善	リン吸着作用	剤形追加 （顆粒剤）
第Ⅲ相	KPS-0373 （ロバチレリン）	導入品／塩野義製薬	脊髄小脳変性症	甲状腺刺激ホルモン放出 ホルモン（TRH）作用	
	AJM300 （カロテグラストメチル）	導入品／EAファーマ 共同開発	潰瘍性大腸炎	α4インテグリン阻害作用	
	JR-131	導入品／JCRファーマ 共同開発	腎性貧血	赤血球増加作用	ダルベポエチンアルファ バイオ後続品
第Ⅱ相	KLH-2109	創製品	子宮内膜症	GnRHアンタゴニスト	
	MR13A9 （ジフェリケファリン）	導入品／丸石製薬 共同開発	透析患者における そう痒症	κオピオイド受容体刺激作用	
第Ⅰ／Ⅱ相	YS110	導入品／ワイズ・エー・シー、 東京大学、日本医療研究 開発機構（AMED）	悪性中皮腫	抗CD26ヒトモノクローナル 抗体	
第Ⅰ相	KDT-3594	創製品	パーキンソン病	ドパミン受容体刺激作用	
	CCX168 （アバコバン）	導入品／ピフォー・フレゼニ ウス・メディカルケア・リーナ ル・ファーマ（スイス）	抗好中球細胞質抗体 （ANCA）関連血管炎	補体C5a受容体阻害作用	

※ 前回公表時（平成29年8月）からの変更点： ①レクタブル®…承認申請中→承認取得、 ②KRP-114V…申請準備中→承認申請中、
③ピートル®（剤形追加）…新規掲載、 ④CCX168…新規掲載

Ⅲ-4. 新薬開発状況（導出）

（平成29年11月現在）

開発段階	開発番号／ 一般名	提携企業	権利地域	予定適応症	主な作用等
承認申請中	ミチグリニド (mitiglinide)	エーザイ(日本)	アセアン*1	2型糖尿病	速効・短時間型 インスリン分泌促進作用
	シロドシン (silodosin)		アセアン、インド、スリランカ *2	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	α1Aアドレナリン受容体 拮抗作用
第Ⅲ相	KLH-2109	オブシーバ(スイス)	日本、一部のアジアを除く 全世界	子宮筋腫	GnRHアンタゴニスト
第Ⅱ相	ベドラドリン (bedoradrine)	メディシバ(アメリカ)	日本を除く全世界	喘息の急性発作、 切迫早産	β2アドレナリン受容体 刺激作用
	KLH-2109	オブシーバ(スイス)	日本、一部のアジアを除く 全世界	子宮内膜症	GnRHアンタゴニスト
第Ⅰ相	ベドラドリン (bedoradrine)	メディシバ(アメリカ)	日本を除く全世界	COPD	β2アドレナリン受容体 刺激作用

※ 前回公表時（平成29年8月）からの変更点：なし

*1：発売：タイ、フィリピン、カンボジア、ミャンマー、申請中：2カ国

*2：発売：タイ、インド、インドネシア、フィリピン、カンボジア、承認：ミャンマー、申請中：アセアン3カ国